

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 7-2

局・課名： 財政局 税務運営課

事業名	市税収納事務	事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
			54,662	59,798	61,322	
事業概要 【目的】 市税に係る収納管理業務の確実かつ効率的な運営を行うとともに、収納チャンネルの多様化や電子納税の普及促進を通じて、収入率の向上を図り、もって、歳入の根幹である市税収入の安定的な確保に努める。 【内容】 市では、引き続き収納管理業務に係る次の事務事業を着実にを行うことで、市税収入の安定確保に努める。 ○税収納・軽自動車税督促電算事後処理業務 ○税収納パンチ業務 ○コールセンターを活用した口座振替加入勧奨業務 加えて、収納チャンネル拡大に向けて研究を進める。 【今年度要求のポイント】 これまでの市税収納事務に加え、令和元年10月から全国一斉に開始された電子納税に要する費用を計上した。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R2 ~ R3	15,000			
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等		
	需用費	2,149	2,291	印刷製本費、消耗品費等		
	役務費	36,856	38,031	通信運搬費、手数料等		
	委託料	20,682	20,697	市税等収納帳票作成委託料、市税等収納パンチ委託料等		
	使用料及び賃借料	15	0			
	その他	96	303	旅費、備品購入費等		
	合計		59,798	61,322		
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～元年度)】 地方税共通納税システムへの参加		【2年度】 収納チャンネル拡大に向けての研究		【今後予定(3年度～)】 収納チャンネル拡大に向けての研究		
その他 特記事項						
関連事業:						